

## LEDペンダント(一般屋内用)

品名 PAK(H)20101PD/M/\*\* ・ PAK(H)20101PD/W/\*\* ・ PAK(H)20101PD/VW/\*\*  
PAK(H)20102PD/M/\*\* ・ PAK(H)20102PD/W/\*\* ・ PAK(H)20102PD/VW/\*\*

・工事店様へ、この説明書は保守のためお客様へ必ずお渡しください。

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

## 安全に関するご注意

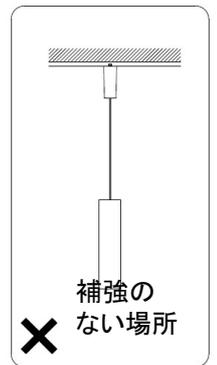
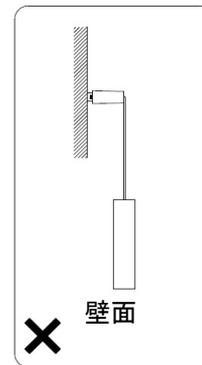
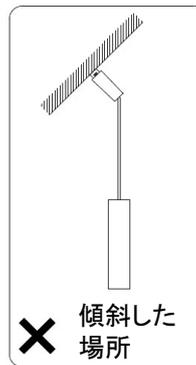
### 警告

●施工は、取扱説明書にしたがい確実に。施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。



●配線ダクトの設置又は交換が必要です。  
配線ダクトの設置・交換には資格が必要です。  
販売店、電気工事店に依頼してください。

- 天井取付け専用器具です。  
下記のような場所に取り付けると火災・落下の原因となります。
- 器具の改造および構成部品の交換はしない。  
火災・感電・落下の原因となります。
- 異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店、電気工事店に相談する。  
火災・落下の原因となります。
- 表示された定格電圧±6%の電源電圧で使用する。  
指定外電源電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。
- 布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしない。  
火災の原因となります。
- アルカリ系洗剤は使用しない。強度低下により破損し、落下するおそれがあります。



### 注意

- お手入れの際は必ず電源を切って行う。感電・やけどの原因となります。
- 一般屋内用器具です。直射日光の当たる場所、水気の多い場所、湿気の多い場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性のガスの発生する場所では使用しない。火災・感電・落下・サビの原因となります。
- 器具と被照射面の距離は、30cm以上離す。被照射物の火災・変色の原因となります。
- 周囲温度は、5℃～35℃で使用する。指定外の周囲温度で使用すると、火災または短寿命の原因となります。
- 器具の下に温度の高くなる物(ストーブ・ガスレンジ等)や湿気を発生させる物を置かない。火災の原因となります。
- 壁の近くに取り付けない。揺れなどで器具が壁に接触し、落下、破損、傷などの原因となることがあります。
- 多灯設置する場合、器具を揺らしたりしない。器具どうしが接触し、落下、破損、傷などの原因となることがあります。
- 器具に無理な力を加えない。落下の原因となります。
- 照射距離が近い時や照射面によって、光ムラが気になる場合があります。ご了承ください。
- 部屋内と天井裏の温度差が大きく、器具に結露が発生するような環境では使用しないでください。不点の原因となります。
- LEDを直視しない。目の痛みの原因になることがあります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年(※1)経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。  
点検・交換してください。※1使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。  
・LED光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。  
点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。  
・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。  
・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。  
・3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。  
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。
- 100V配線ダクト・アース付配線ダクト(100V用)の取付用木ネジの位置には取り付けできません。

■LED照明器具の寿命は(※2)は、40000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)  
※2:光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

## 施工上のご注意

- LEDにはバラツキがある為、同一商品でも商品ごとに発光色・明るさが異なる場合があります。
- 照射距離が近い時や照射面によって、光ムラが気になる場合があります。ご了承ください。

## 各部のなまえと取り付け方



**注意**

器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用するけがのおそれがあります

〈適合ダクト〉

ダクト名称	代表品番
100V 配線ダクト	DH0211 等
アース付配線ダクト(100V)	DH0211EK 等

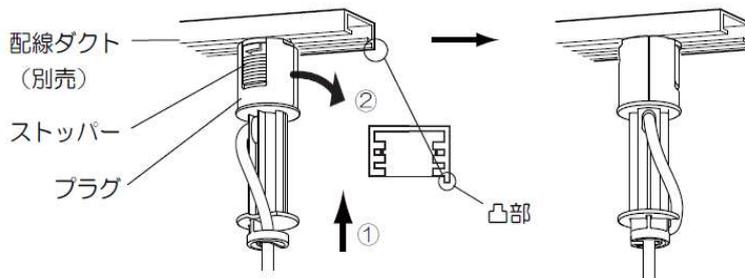
・パナソニック製100V専用ダクトと組み合わせて使用することを推奨します。

### 1. 天井の配線ダクトを確認して、取付の準備をする

- ・安全のため、電源を切ってから行ってください。
- ・器具の質量は1.3kgです。

### 2. プラグを取り付ける

- ①プラグのストッパーを配線ダクトの凸部の逆側に合わせる。
- ②プラグを押しながら、右に90°回転させる。取り付け後、ストッパーを下げずに回し、外れないことを確認してください。不備がありますと落下の原因となります。



(取り外し方法)

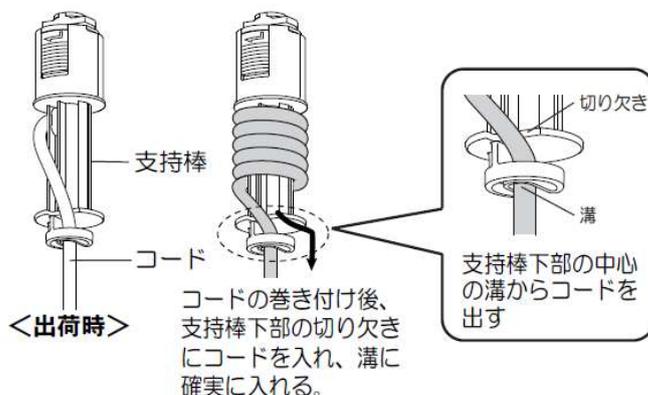
プラグのストッパーを押し下げて、左に90°回転させる。

### 3. コードの長さを調整する

- ・コードの長さは、コードを巻きつける回数により調整できます。複数灯並べて、ご使用になる場合は必ず長さ調整し、器具の高さをあわせる。
- ・コード長さの調整範囲は約500mmです。(支持棒にコード1巻で約90mmです。)
- ・コードの巻きつけは、支持棒に沿ってきつく巻きつけてください。巻きつけが不十分な場合は、フランジが配線ダクトまで上がらないおそれがあります。

コード調整可能範囲

約1100~約1600



### 4. フランジを配線ダクトまで押し上げる

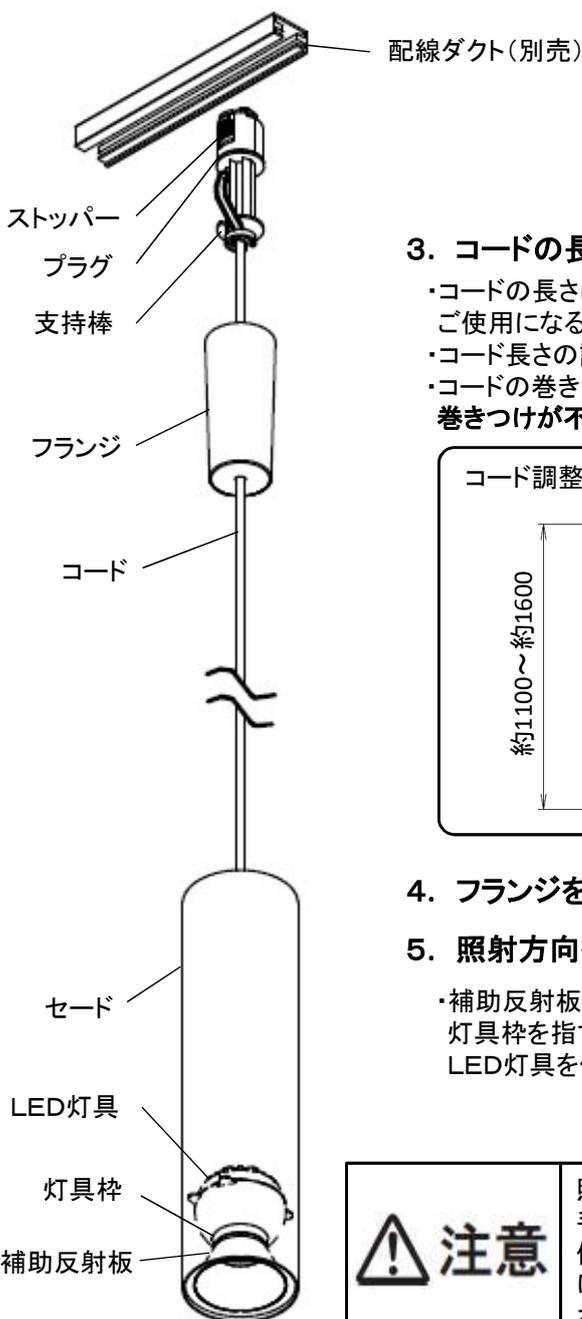
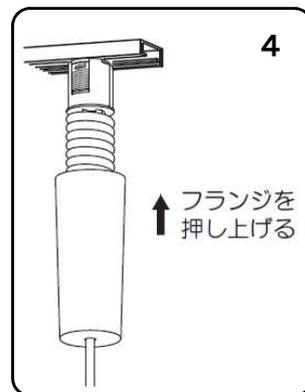
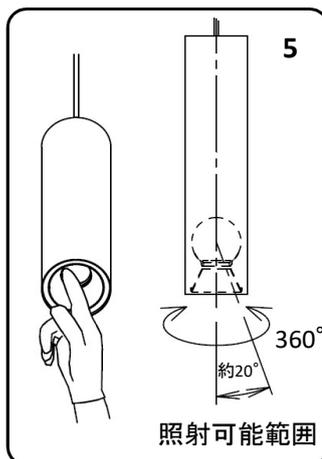
### 5. 照射方向を調整する

- ・補助反射板から指を入れて、灯具枠を指で押し、照射方向にLED灯具を傾ける。



**注意**

照射方向の調整は手袋など保護具を使用するけが、やけどのおそれがあります



# お手入れ



**注意**

必ず電源を切って行ってください。  
感電・やけどの原因となります。



<器具の清掃について>

- ・汚れを落とす場合は、石けん水をひたした柔らかい布で拭き取りメガネ拭きで仕上げてください。
- ・乾拭きはメガネ拭きで行ってください。補助反射板内に傷がつくことがあります。シンナー・ベンジン・アルカリ系洗剤で拭かないでください。変色・変質・強度低下による破損の原因となります。

## ■器具仕様

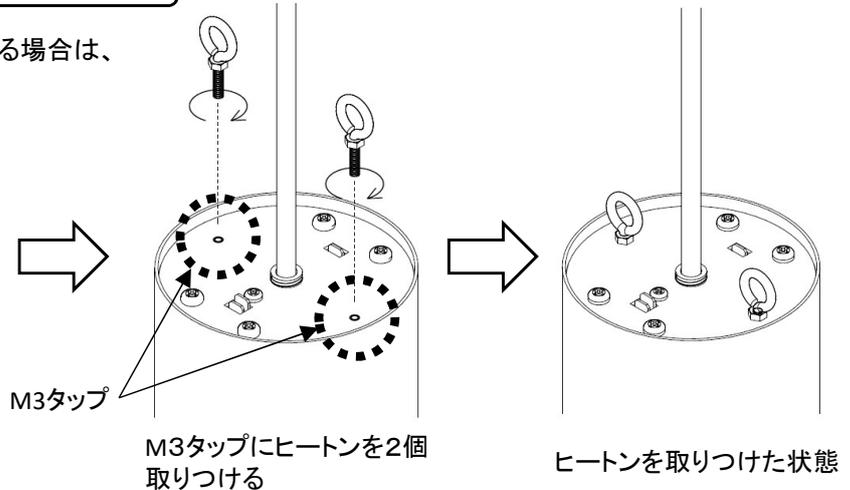
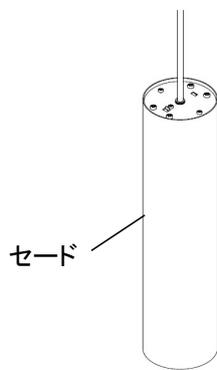
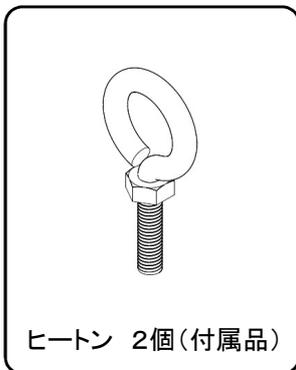
本体色	品名	光色	配光	本体色	品名	光色	配光
ホワイトタイプ	PAKH20101PD/M/50	昼白色	中角 (約17°) タイプ	ブラックタイプ	PAKH20102PD/M/50	昼白色	中角 (約17°) タイプ
	PAK(H)20101PD/M/40	白色			PAK(H)20102PD/M/40	白色	
	PAK(H)20101PD/M/35	温白色			PAK(H)20102PD/M/35	温白色	
	PAK(H)20101PD/M/30	電球色			PAK(H)20102PD/M/30	電球色	
	PAK(H)20101PD/M/27	電球色			PAK(H)20102PD/M/27	電球色	
	PAKH20101PD/W/50	昼白色			広角 (約31°) タイプ	PAKH20102PD/W/50	
	PAK(H)20101PD/W/40	白色	PAK(H)20102PD/W/40			白色	
	PAK(H)20101PD/W/35	温白色	PAK(H)20102PD/W/35			温白色	
	PAK(H)20101PD/W/30	電球色	PAK(H)20102PD/W/30			電球色	
	PAK(H)20101PD/W/27	電球色	PAK(H)20102PD/W/27			電球色	
	PAKH20101PD/VW/50	昼白色	広角 (約43°) タイプ			PAKH20102PD/VW/50	昼白色
	PAK(H)20101PD/VW/40	白色			PAK(H)20102PD/VW/40	白色	
	PAK(H)20101PD/VW/35	温白色			PAK(H)20102PD/VW/35	温白色	
	PAK(H)20101PD/VW/30	電球色			PAK(H)20102PD/VW/30	電球色	
	PAK(H)20101PD/VW/27	電球色			PAK(H)20102PD/VW/27	電球色	

## ■定格

定格電圧	周波数	消費電力	入力電流	突入電流
AC100V	50/60Hz	7.2W	0.072A	6A

## 振れ止めワイヤー(別途)の取付について

・振れ止めワイヤー(別途ご用意ください)を取付する場合は、付属のヒートンをお使いください。



ヒートンを取りつけた状態

パナソニック株式会社 ライティング事業部 〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニック 照明器具・ランプ商品ご相談窓口 <https://sumai.panasonic.jp/support/>

0120-187-441(フリーダイヤル)【受付時間】月~土/9:00~18:00(祝日・三が日を除く) ※携帯電話からもご利用になれます。

0120-872-460(FAX)

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787 Open 9:00~17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

取説No. PAK20101PD-TB